

水稻生育診断速報2026 No.5

令和8(2026)年7月 27 日
農政部経営技術課技術指導班

☆☆☆ 生育概況（7月21日調査） と今後の対応☆☆☆

早植コシヒカリは昨年より2、3日程度遅れて各地域で出穂が始まっています。
高温障害回避のため、葉色を観察して淡い場合、追肥を行ってください。
また、斑点米カメムシ類の防除時期となりますので、ほ場の観察と適正防除の徹底をお願いします。

＜早植コシヒカリ＞県内8地点平均

草丈：平年と比較してやや短い（平年比（以下同）97%）

茎数：平年並（101%）

葉齢：平年より0.3多い（平年差（以下同）+0.3）

葉色（葉緑素計）：平年よりやや濃い（+1.6）

＜早植とちぎの星＞県内4地点平均

草丈：平年と比較してやや短い（98%）

茎数：平年と比較してやや多い（102%）

葉齢：平年より0.3多い

葉色（葉緑素計）：平年よりやや濃い（+1.5）

＜普通植とちぎの星＞県内2地点平均

草丈：平年と比較して長い（平年比（以下同）106%）

茎数：平年より少ない（92%）

葉齢：平年より0.1（1日程度）遅れている

葉色（葉緑素計）：平年よりやや濃い（+1.5）

○気象概況

7月上旬は、曇りや雨の日が多くなりましたが、期間の終わりは晴れました。

7月中旬は、曇りや雨の日が多くなりました。17日は湿った空気や日中の気温上昇の影響で大気の状態が不安定となり雷を伴い猛烈な雨の降った所がありました。

関東甲信梅雨明け：7月20日ごろ（平年差：1日遅い、昨年差：22日遅い）

○生育調査結果

【早植コシヒカリ】県内10カ所

5月中は平年に比べ高温多照で経過したことから生育が旺盛でしたが、6月中旬～7月上旬は気温が平年並で経過したことから、草丈の伸長が抑制されました（7月6日調査時点平年比92%）。7月中旬は高温となりましたが、依然として平年と比較してやや短くなっています（平年比97%）。茎数は平年並となっています。出穂の早い地点では出穂始期となっています。

【早植とちぎの星】県内4カ所

とちぎの星もコシヒカリと同様に、草丈が平年に比べやや短くなっています。茎数は、6月上旬までにかかなり分けつが進んだことから依然として平年よりやや多い状況です。幼穂長から予測した出穂期は7月30日で平年並となる見込みです。

【普通植とちぎの星】県内2カ所

草丈は、平年より長く（106%）、茎数は少なくなりました（92%）。葉齢から見た生育は1日程度進んでいます。葉緑素計で計測した葉色は濃くなっています。

5月下旬移植については、幼穂の伸長が確認されました。幼穂長から予測される出穂期は昨年より1日遅い8月9日です。ただし、今後は気温が高く経過する予報となっているため早まる可能性があります。

表1 幼穂長から予測した出穂日（コシヒカリ）

調査場所	幼穂長(cm)	出穂前日数	予測出穂日	前年出穂日	平年出穂日	移植日
那須町寺子丙	2.8	-12	8月2日	7月29日	8月2日	5月10日
那須塩原市一区町	出穂始	-	7月23日	7月22日	7月24日	5月2日
塩谷町玉生	出穂始	-	7月23日	7月28日	7月26日	5月4日
那須烏山市南大和久	15.0	-7	7月28日	7月25日	7月25日	5月10日
日光市木和田島	出穂始	-	7月23日	7月21日	7月24日	5月4日
鹿沼市久野	出穂始	-	7月23日	7月19日	7月21日	5月5日
宇都宮市川田町	16.9	-6	7月27日	7月25日	7月25日	5月3日
芳賀町東水沼	18.5	-5	7月26日	7月28日	7月28日	5月5日
小山市生井	20.9	-3	7月24日			5月2日
農業総合研究センター	20.8	-3	7月24日	7月22日	7月24日	5月7日
出穂済を含む平均	-	-	7月25日	7月23日	7月25日	5月5日

※ 出穂始については、7月21日+2日=7月23日を出穂期として全地点平均出穂日を計算した。

表2 幼穂長から予測した出穂日（とちぎの星）

調査場所	幼穂長(cm)	出穂前日数	予測出穂日	前年出穂日	平年出穂日	移植日
さくら市狭間田	5.3	-12	7月31日	8月3日	8月1日	5月12日
宇都宮市下桑島町	4.3	-12	8月1日	7月30日	7月30日	5月9日
真岡市清水	11.5	-8	7月29日	7月31日	7月31日	5月9日
農業総合研究センター	17.2	-7	7月28日	7月26日	7月28日	5月7日
平均	9.6	-9	7月30日	7月30日	7月30日	5月9日

※ 全地区平均予測出穂日は平均幼穂長から求めた。

農研センター地温の推移

6月中旬～7月上旬の気温が平年並に経過したため、それに伴い地温も低下しました。特に6月第4半旬～7月第2半旬は前年に比べて低くなっています。葉色がやや濃くなっていることから、前年と比較すると全量基肥肥料の溶出が緩やかであると予想されますが、極端に葉色が淡い場合、品質の低下が懸念されます。

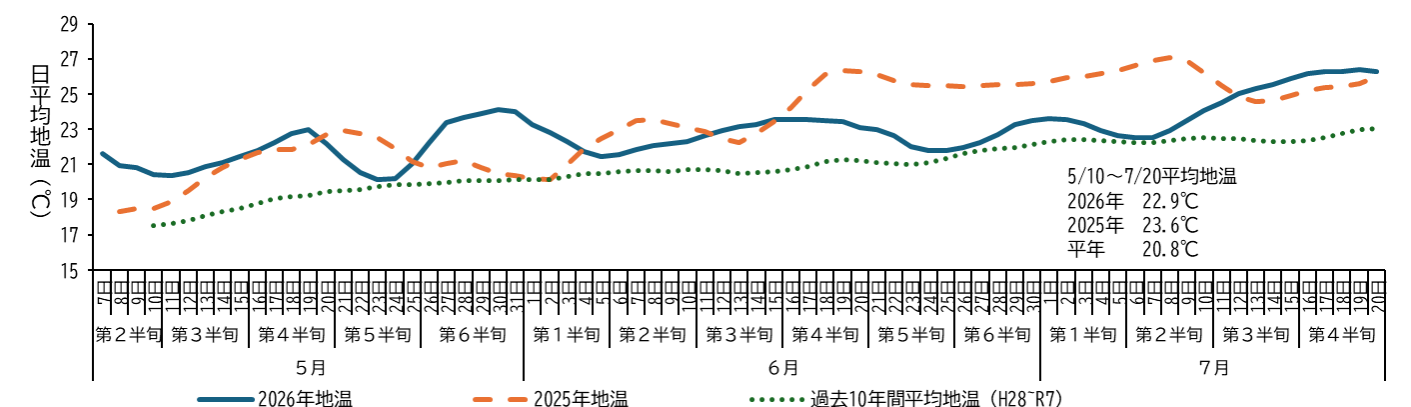


図1 農業総合研究センター水田の地温推移（5日間移動平均）

前年(2025 年)と今年(2026 年)の気温の推移（6 月以降）

2025 年と比較して、6 月中旬～7 月上旬の気温が低く経過したことから、期間の平均気温が約 2.4℃低くなっています。

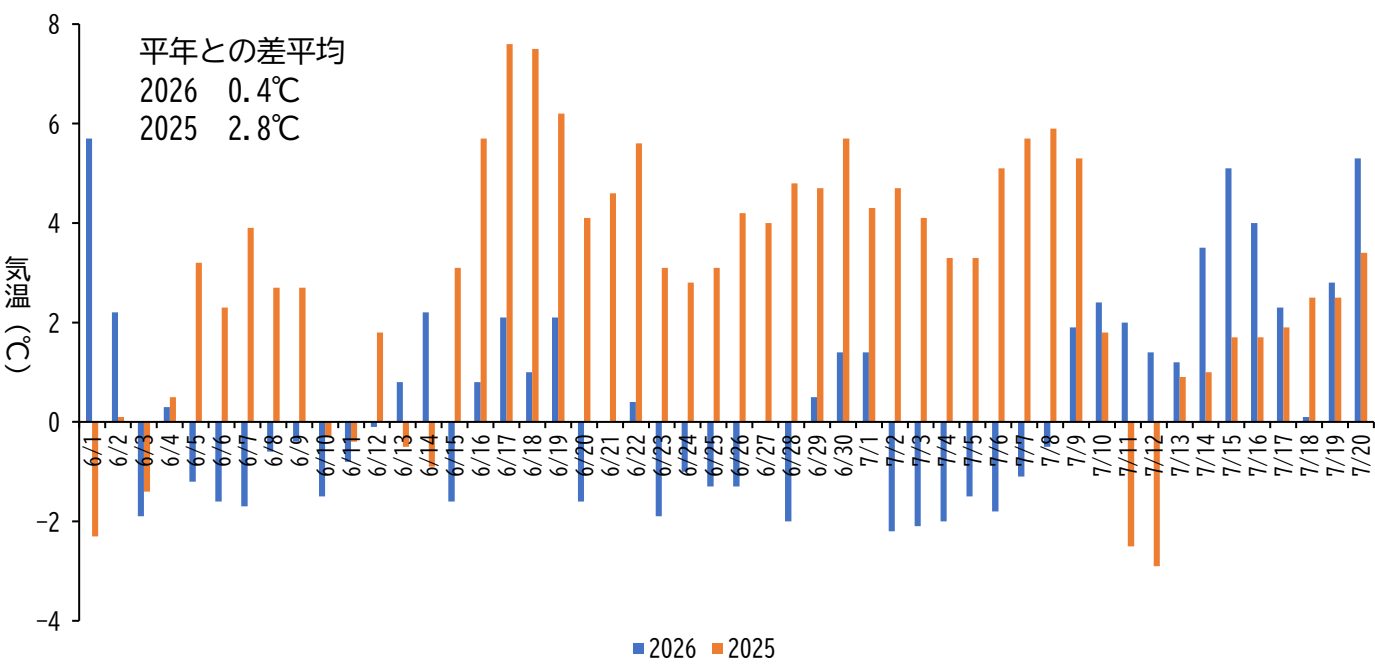


図2 前年と今年の平均気温経過の違い（平年差の推移）

気象庁 関東甲信地方 1 か月予報（7 月 23 日発表）

関東甲信地方 1 か月予報（07/25～08/24）			
2026年07月23日14時30分 気象庁 発表			
特に注意を要する事項		期間の前半は、気温がかなり高くなる可能性があります。	
向こう 1 か月 07/25～08/24	天候	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	
	気温	平均気温は、高い確率 6 0 %です。	
1 週目 07/25～07/31	気温	1 週目は、高い確率 5 0 %です。	
2 週目 08/01～08/07	気温	2 週目は、高い確率 7 0 %です。	
3～4 週目 08/08～08/21	気温	3～4 週目は、高い確率 5 0 %です。	

気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）			
気温	関東甲信地方	向こう 1 か月 07/25～08/24	10 30 60
		1 週目 07/25～07/31	10 40 50
		2 週目 08/01～08/07	10 20 70
		3～4 週目 08/08～08/21	10 40 50
降水量	関東甲信地方	向こう 1 か月 07/25～08/24	30 40 30
日照時間	関東甲信地方	向こう 1 か月 07/25～08/24	30 40 30

低い(少ない)

平年並

高い(多い)

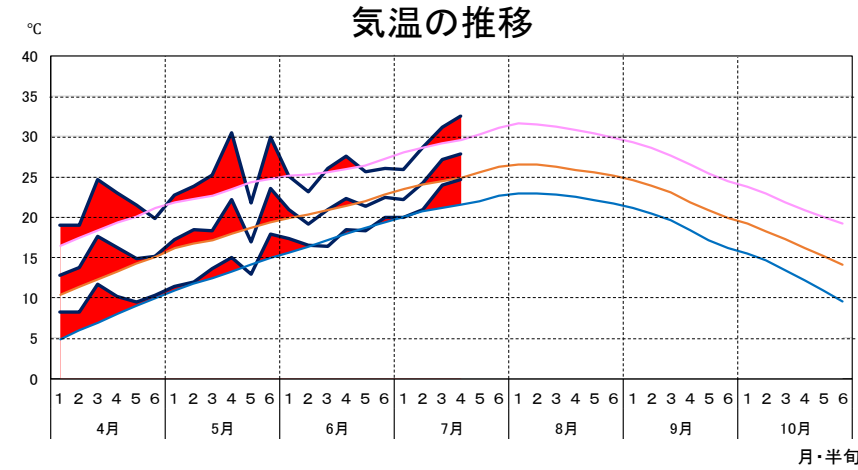
【向こう 1 か月の予報】

気 温： 高くなる 確率が 60%と最も高く、特に前半（2 週目）の気温が高くなる確率が高い。
降 水 量： 平年並 の確率が 40%で最も高い。
日照時間： 平年並 の確率が 40%と最も高い。

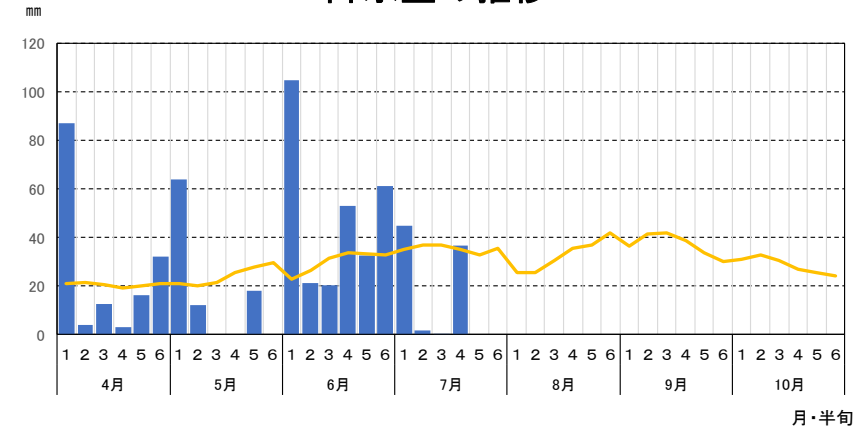
2026年 気象経過グラフ

AMeDAS地点 宇都宮アメダス

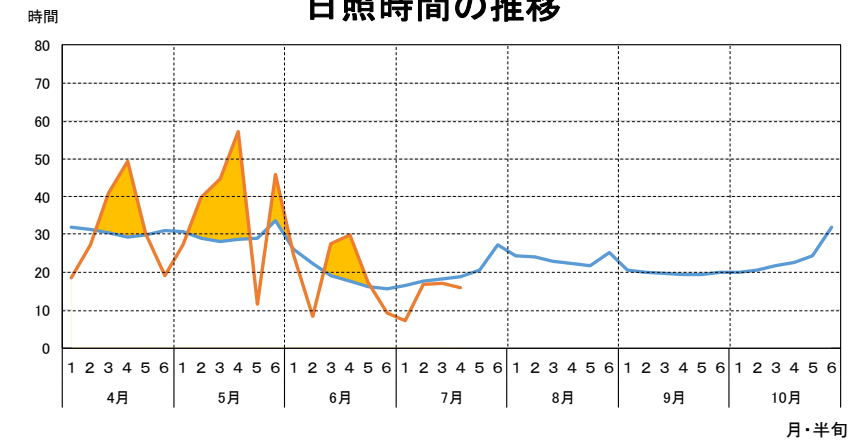
【暖候期グラフ】



降水量の推移



日照時間の推移



農政部経営技術課

自：令和8年4月1日

至：令和8年7月21日

4月			本年	平年	平年比／差
	上旬	平均気温(℃)	13.3	10.9	2.4℃
		降水量(mm)	91	41.3	220.3%
		日照時間(h)	45.9	64	71.7%
	中旬	平均気温(℃)	16.9	12.8	4.1℃
		降水量(mm)	15.5	38.1	40.7%
		日照時間(h)	90.1	58.9	153.0%
	下旬	平均気温(℃)	15	14.6	0.4℃
		降水量(mm)	48	42.1	114.0%
		日照時間(h)	49.2	62	79.4%

5月			本年	平年	平年比／差
	上旬	平均気温(℃)	17.8	16.6	1.2℃
		降水量(mm)	76	39	194.9%
		日照時間(h)	66.9	58.8	113.8%
	中旬	平均気温(℃)	20.3	17.5	2.8℃
		降水量(mm)	0	45.9	0.0%
		日照時間(h)	101.8	54.5	186.8%
	下旬	平均気温(℃)	20.5	19.2	1.3℃
		降水量(mm)	18	64.3	28.0%
		日照時間(h)	57.5	62	92.7%

6月			本年	平年	平年比／差
	上旬	平均気温(℃)	20	20.1	-0.1℃
		降水量(mm)	126	43.6	289.0%
		日照時間(h)	33	52	63.5%
	中旬	平均気温(℃)	21.6	21.2	0.4℃
		降水量(mm)	73.5	69.2	106.2%
		日照時間(h)	57.3	37.1	154.4%
	下旬	平均気温(℃)	21.9	22.3	-0.4℃
		降水量(mm)	93.5	62.4	149.8%
		日照時間(h)	26.5	29.3	90.4%

7月			本年	平年	平年比／差
	上旬	平均気温(℃)	23.2	23.7	-0.5℃
		降水量(mm)	46.5	76.3	60.9%
		日照時間(h)	23.8	34.3	69.4%
	中旬	平均気温(℃)	27.5	24.8	2.7℃
		降水量(mm)	37	73.2	50.5%
		日照時間(h)	33.1	36.9	89.7%
	下旬	平均気温(℃)		25.9	
		降水量(mm)		65.9	
		日照時間(h)		47.7	

□□□ 今後の技術対策 □□□

(1) 水管理

早植コシヒカリは、現在、幼穂伸長期から出穂期を迎えています。この時期は花粉が形成され、幼穂が伸長する時期ですので、水が不足すると花粉の不稔や、穂の抽出が妨げられます。土壌表面が白く乾燥しないようにかん水を行いましょう。**出穂期から開花期は特に水が不足しないように管理してください**（基本的には間断かん水、可能であればかけ流し）。また、漏水がないように、ほ場の周辺の点検を行いましょう。特に、畦畔のモグラ穴やザリガニ穴などがいないかを確認しましょう。

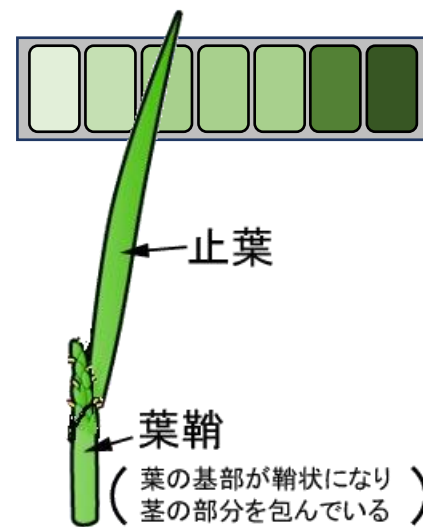
県南部では、麦作に備え出穂後早めに水を切ってしまう事例がありますが、**出穂～登熟中期に水不足になると、水稻品質を著しく低下させますので早期落水は絶対に行わないようにしましょう。**

出穂後 20 日間の高温（平均気温 26℃以上）は、白未熟粒等、高温障害発を生助長します。間断かん水を行う際には、水温の低い夜間や早朝に入水を行い、地温、穂の温度（穂温）を低く保つように工夫しましょう。

(2) 高温障害による品質低下を回避する施肥について

出穂後 20 日間の平均気温が 26℃を超える高温年の場合、出穂期から穂揃期の葉色が淡いと白未熟粒が発生しやすくなります。

気象庁の 1 か月予報によると、今後は高温に経過するとされています。品質を低下させないためにも、**出穂前 5 日（走り穂が出る頃）の止葉葉色が SPAD 値で[34]以下、葉色板で 3 を下回ってれば**穂揃い期までに速効性肥料を窒素成分で **2～3 kg/10a の追肥**を行いましょう。昨年的高温時にも追肥による効果が認められています。



(3) 適期刈り取りについて

GWに移植されたコシヒカリは、9月に入るとすぐに収穫適期になることが予想されます。刈り遅れは胴割米発生を助長します。適期収穫の判断は、帯緑色籾率が最も信頼できますので、時期になったらほ場をよく観察して刈遅れないようにしましょう。ただし、高温年は帯緑色籾の変化がわかりにくく、判断が難しくなるので注意が必要です。

- ・ 収穫適期の帯緑色籾率（緑色を帯びた籾の割合。ただし、不稔籾を除く。）

10～3%

- ・ 日平均気温の積算による目安
コシヒカリ 1,000～1,100℃
とちぎの星 1,200～1,300℃

※ 肥培管理、水管理等により異なる可能性がある。



(4) 病害虫の防除

ア 斑点米カメムシ

今年度は、幼穂形成期（出穂 20 日前頃）の日照不足や、登熟前半の高温予報により、割れ粃の発生増加が懸念されます。割れ粃が増えると、カスミカメ類による斑点米被害を受けやすくなるため、次の対策を徹底しましょう。

○適期防除の実施

- ・ 出穂期から穂ぞろい期頃に水田内で斑点米カメムシ類が認められる場合には、液剤は出穂期 7～10 日後まで、粒剤は出穂期～出穂期 7 日後までに散布する。
- ・ その後も斑点米カメムシ類が認められる場合は、7～10 日間隔で 1～2 回追加防除する。

○ほ場周辺の除草

- ・ 図 5 を参考に、ほ場周辺の除草を行い、斑点米カメムシ類の生息密度を低下させましょう。
- ・ 日頃から農道や畦畔の草刈りを励行し、発生源の抑制に努めましょう。

○草刈り実施時の注意

- ・ 出穂期前後の草刈りは、斑点米カメムシ類を水田へ追い込む原因となるため、原則として避けましょう。
- ・ やむを得ず草刈りを行う場合は、水田での薬剤防除の直前に実施しましょう。
- ・ 水田内のノビエやイヌホタルイ等の雑草も、斑点米カメムシ類の発生源となるため、残草が見られる場合は除草対策を徹底しましょう。



図 5 イネカメムシの発生地域における斑点米カメムシ類の総合防除体系

イ イネカメムシ

前年から県南地域を中心に発生が確認されました。今年も発生が確認され、**農業総合研究センターから 7 月 15 日付で注意報**が出されました。イネカメムシは、出穂期に粃の基部を吸汁することで不稔が発生し減収につながります。また、乳熟期の吸汁は斑点米の発生につながります。県中南部の出穂が早い水田ではイネカメムシが多数飛来している事例が確認されていますので、水田をよく観察しましょう。

出穂期防除が必須であり、通常の斑点米カメムシ類と防除体系が異なります。表にあるような有効な薬剤を使用して適期防除に努めましょう。

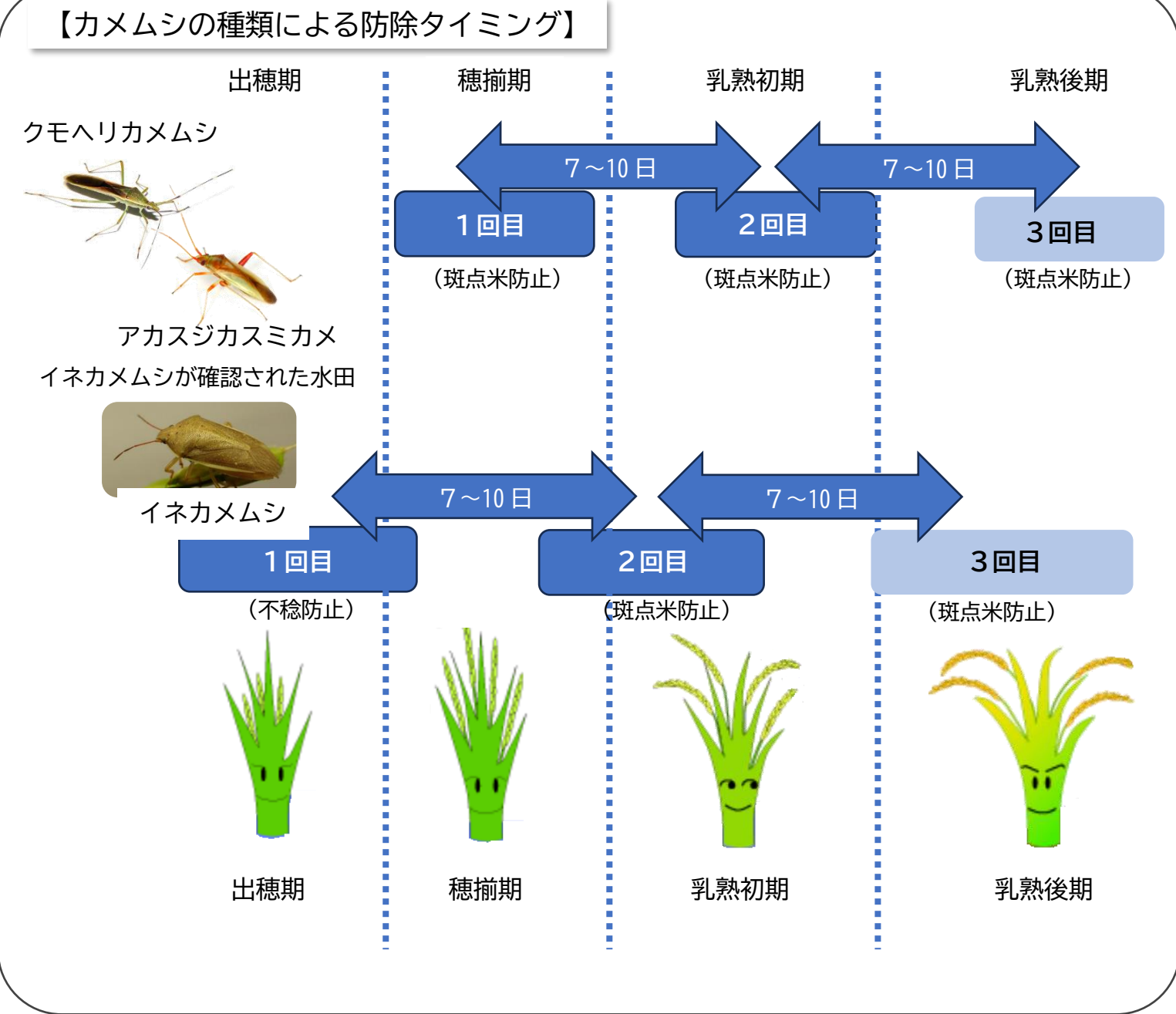
イネカメムシ注意報 (<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g59/documents/2026chuihou3.pdf>)

表 2 水稻のカメムシ類に登録のある主な薬剤（令和 8（2026）年 6 月 30 日現在）

農薬名	希釈倍数 又は使用量	使用時期	本剤の 使用回数	成分	農薬の系統	IRAC コード
スミチオン乳剤	1000 倍	収穫 21 日前まで	2 回以内	MEP	有機リン系	1B
キラップフロアブル	1000～2000 倍	収穫 14 日前まで	2 回以内	エチプロール	フェニルピラゾール	2B
トレボンEW	1000 倍	収穫 14 日前まで	3 回以内	エトフェンプロックス	ピレスロイド	3A
スタークル液剤10	1000 倍	収穫 7 日前まで	3 回以内	ジノテフラン	ネオニコチノイド	4A
エクシードフロアブル	2000 倍	収穫 7 日前まで	3 回以内	スルホキサフロル	スルホキシイミン	4C

注 1 IRAC コードが同一のものは作用点同じなので連用を避ける。

注 2 詳細は、「[栃木県農作物等病害虫雑草防除指針](#)」を参照。



基部斑点米



粃の基部を吸汁され
不稔になった水稻

【参考データ】

〔本田における生育調査結果〕
〔早植コシヒカリ：本田における生育調査結果〕

No.	設置場所	草 丈 (cm)			1 株本数			茎 数 (本/m ²)			葉 齢			葉色(葉緑素計)			葉 色(葉色板)			葉色×茎数			幼穂長 (cm)		
		本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	差	本 年	平 年	差	本 年	平 年	差	本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	差
1	那須町寺子丙	75.1	84.4	89%	18.6	20.6	90%	372	380	98%	11.5	12.6	-1.1	30.6	30.5	0.1	3.6	3.2	0.4	1,350	1,228	110%	2.8	5.3	-2.5
2	那須塩原市一区町	94.6	96.2	98%	25.9	22.6	114%	472	403	117%	13.2	13.5	-0.3	30.6	31.7	-1.1	3.8	3.4	0.4	1,793	1,389	129%	出穂始め	17.6	-
3	塩谷町玉生	91.0	91.2	100%	21.1	22.2	95%	407	393	103%	12.9	12.4	0.4	34.8	35.0	-0.2	3.4	3.2	0.2	1,382	1,245	111%	出穂始め	14.8	-
4	那須烏山市南大和久	96.9	108.5	89%	22.4	22.1	101%	422	406	104%	13.1	13.1	0.0	35.8	32.5	3.3	3.5	3.6	-0.1	1,476	1,462	101%	15.0	20.7	-5.7
5	日光市木和田島	94.7	96.5	98%	19.5	20.1	97%	367	387	95%	13.4	12.5	0.9	37.9	32.0	5.9	3.5	3.1	0.4	1,285	1,198	107%	出穂始め	21.1	-
6	鹿沼市久野	94.4	97.7	97%	25.1	23.3	108%	403	375	107%	13.7	12.6	1.1	38.6	36.8	1.8	3.4	3.4	0.0	1,370	1,259	109%	出穂始め	21.9	-
7	宇都宮市川田町	92.3	96.9	95%	19.9	22.3	89%	368	394	93%	13.3	13.2	0.1	31.5	32.0	-0.5	2.9	3.2	-0.3	1,066	1,274	84%	16.9	15.7	1.2
8	芳賀町東水沼	95.4	96.7	99%	19.4	21.0	92%	355	399	89%	14.3	13.5	0.8	35.7	33.9	1.8	3.4	3.2	0.2	1,205	1,274	95%	18.5	13.8	4.8
9	小山市生井	109.3			25.6			473			13.9			35.7			3.2			1,514			20.9		20.9
10	農業総合研究センター	96.0	98.2	98%	18.5	18.3	101%	411	407	101%	13.1	12.8	0.3	36.2	31.4	4.8	3.3	3.1	0.2	1,357	1,255	108%	20.8	17.7	3.1
平均	全量基肥平均	91.7	94.7	97%	21.0	21.3	99%	394	392	101%	13.2	12.9	0.3	34.5	32.9	1.6	3.4	3.2	0.2	1,351	1,265	107%	14.8	16.0	-1.2
分施	農業総合研究センター	96.9	97.6	99%	17.8	18.5	96%	395	412	96%	12.8	12.7	0.1	38.0	33.7	4.3	3.6	3.5	0.1	1,423	1,461	97%	20.2	19.0	1.2

平年値について令和3～7年の5カ年平均。※葉色は葉色板の数値単位注意 (cm)
那須烏山市は令和7年には場が変更になったため前年値との比較。また、移植日が大幅に遅れたため平均から除する。
小山市は令和8年には場が変更になったため過去値との比較は行わない。また、全体平均からも除する。

〔早植とちぎの星：本田における生育調査結果〕

No.	設置場所	草 丈 (cm)			1 株本数			茎 数 (本/m ²)			葉 齢			葉色(葉緑素計)			葉 色(葉色板)			葉色×茎数			幼穂長 (cm)		
		本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	差	本 年	平 年	差	本 年	平 年	差	本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	差
11	さくら市狭間田	83.0	85.3	97%	21.9	23.2	95%	403	392	103%	13.1	12.6	0.5	36.2	35.7	0.5	3.5	3.4	0.1	1,410	1,350	104%	5.3	5.0	0.3
12	宇都宮市下桑島町	93.5	94.3	99%	24.0	22.1	108%	475	411	115%	14.2	13.3	0.9	35.6	36.8	-1.2	3.3	3.6	-0.3	1,566	1,477	106%	4.3	1.6	2.7
13	真岡市清水	85.4	89.0	96%	23.6	22.1	107%	437	450	97%	12.4	12.7	-0.3	36.0	35.2	0.8	3.8	3.4	0.4	1,643	1,516	108%	11.5	16.8	-5.3
14	農業総合研究センター	89.4	89.9	99%	18.9	20.0	94%	420	445	94%	12.8	12.4	0.4	38.5	32.6	5.9	3.3	3.1	0.2	1,386	1,383	100%	17.2	11.9	5.3
平均	早植平均	87.8	89.6	98%	22.1	21.9	101%	434	425	102%	13.1	12.8	0.3	36.6	35.1	1.5	3.5	3.4	0.1	1,501	1,432	105%	9.6	8.8	0.8

平年値について令和3～7年の5カ年平均。※葉色は葉色板の数値単位注意 (cm)
宇都宮市は令和5年には場が変更になったため3カ年平均。

〔普通植とちぎの星：本田における生育調査結果〕

No.	設置場所	草 丈 (cm)			1 株本数			茎 数 (本/㎡)			葉 齢			葉色(葉緑素計)			葉 色(葉色板)			葉色×茎数			幼穂長 (mm)		
		本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	差	本 年	平 年	差	本 年	平 年	差	本 年	平 年	比(%)	本 年	平 年	比(%)
○5月下旬植え																									
15	栃木市皆川	83.8	81.2	103%	23.1	24.9	93%	369	427	86%	11.7	11.4	0.3	39.5	37.2	2.3	3.5	3.8	-0.3	1,275	1,604	80%	4.1	3.7	0.4
○6月中旬植え																									
16	佐野市堀米町	62.2	57.1	109%	18.7	20.6	91%	358	366	98%	9.7	10.3	-0.6	43.8	43.1	0.7	5.0	4.7	0.3	1,774	1,714	104%	0.0	0.0	0.0
平均	普通植平均	73.0	69.1	106%	20.9	22.7	92%	364	397	92%	10.7	10.8	-0.1	41.6	40.1	1.5	4.2	4.2	0.0	1,524	1,659	92%	2.1	1.9	0.2

平年値について令和3～7年の5カ年平均。※葉色は葉色板の数値単位注意 (mm)

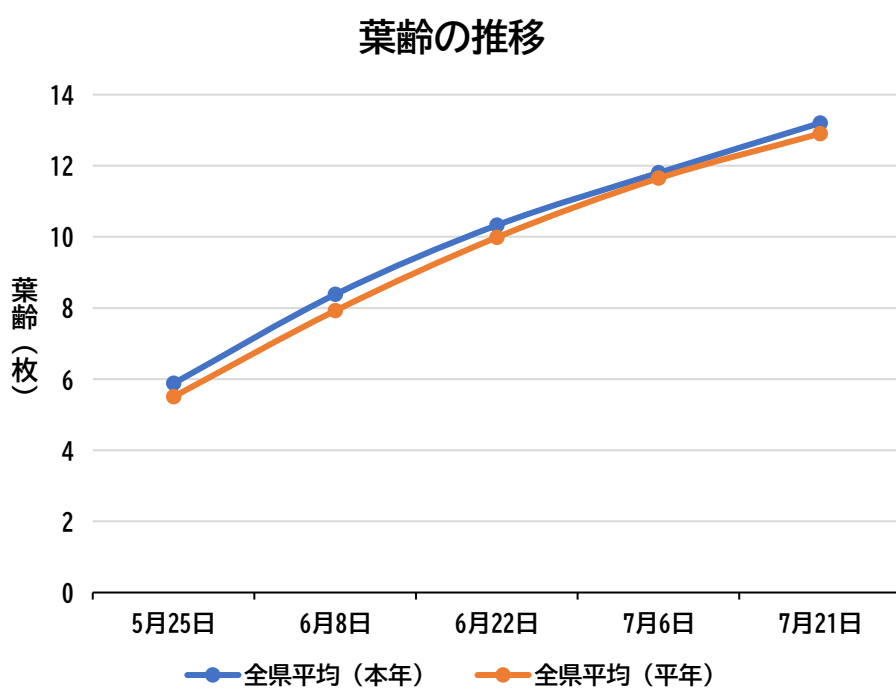
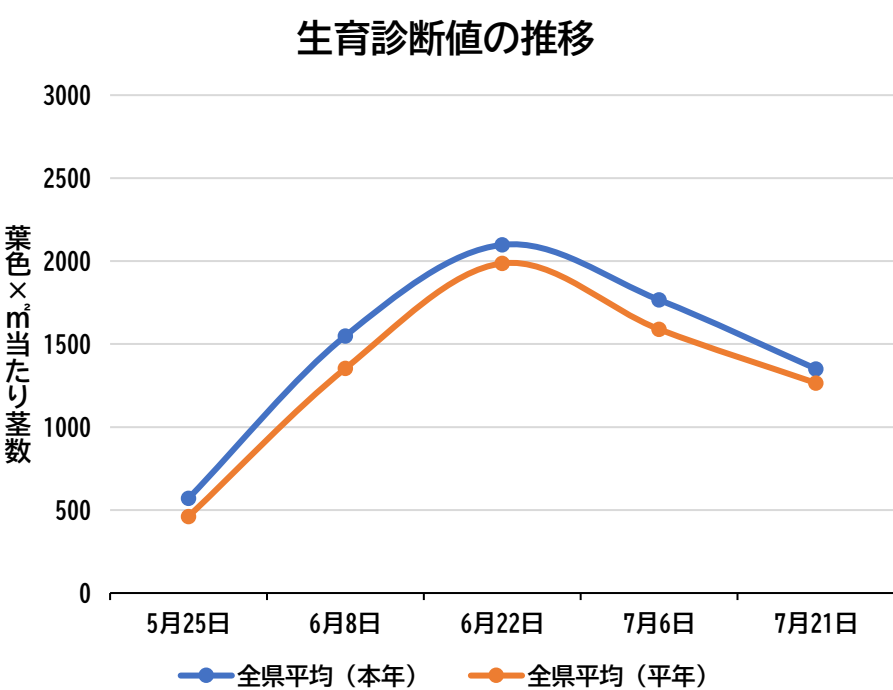
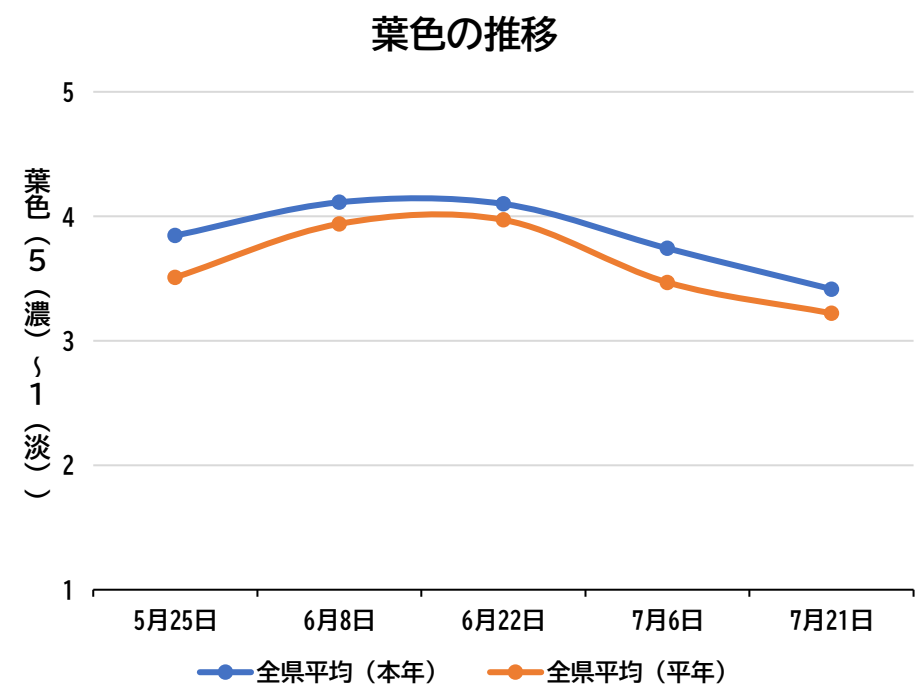
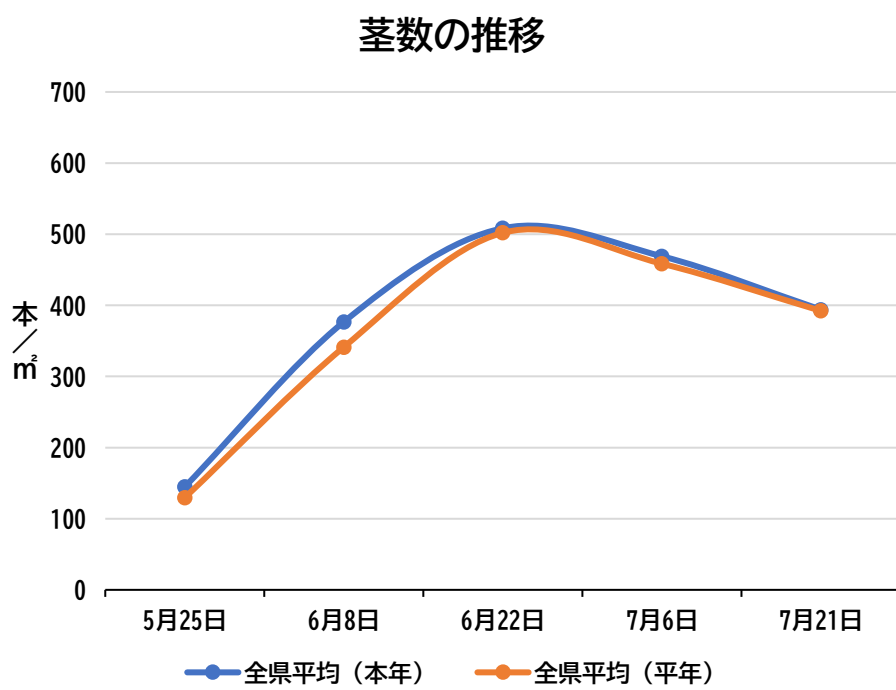
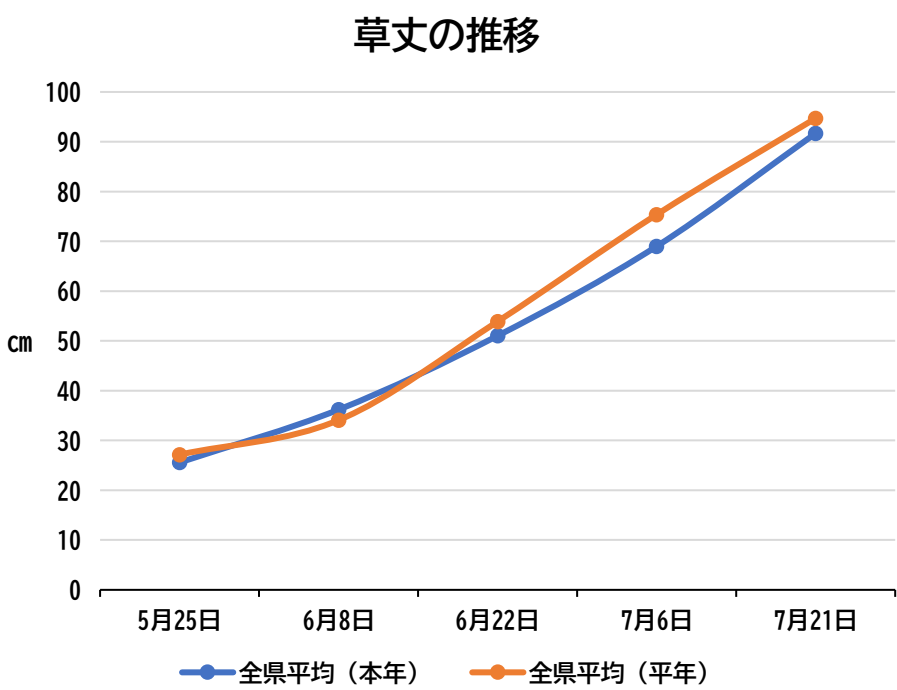
7月21日調査

表1 R8移植後77日（7月21日）の生育調査

処理	葉面積 (㎡/㎡)			乾物重 (g/㎡)		
	本年	平年	比 (%)	本年	平年	比 (%)
コシヒカリ・0.0	2.25	2.98	75	397	544	73
コシヒカリ・0.3	4.16	4.25	98	665	762	87
コシヒカリ・0.5 (全基)	4.26	4.14	103	706	715	99
とちぎの星・0.6 (全基)	4.90	4.76	103	734	776	94
とちぎの星・0.5	5.06	5.86	86	704	806	87

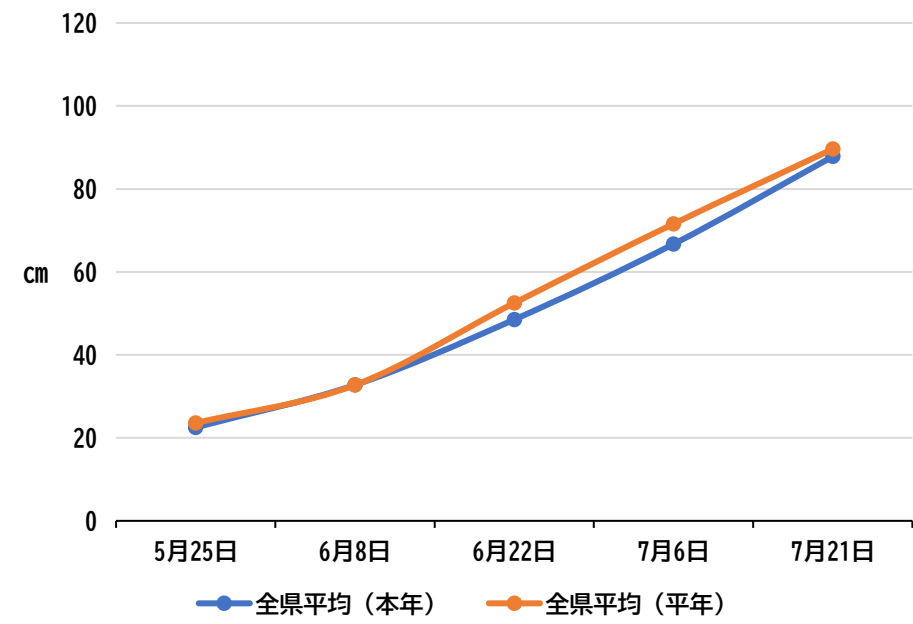
平年値について令和3～7年の5カ年平均。

2026 生育診断ほ「コシヒカリ」生育経過（7月21日）

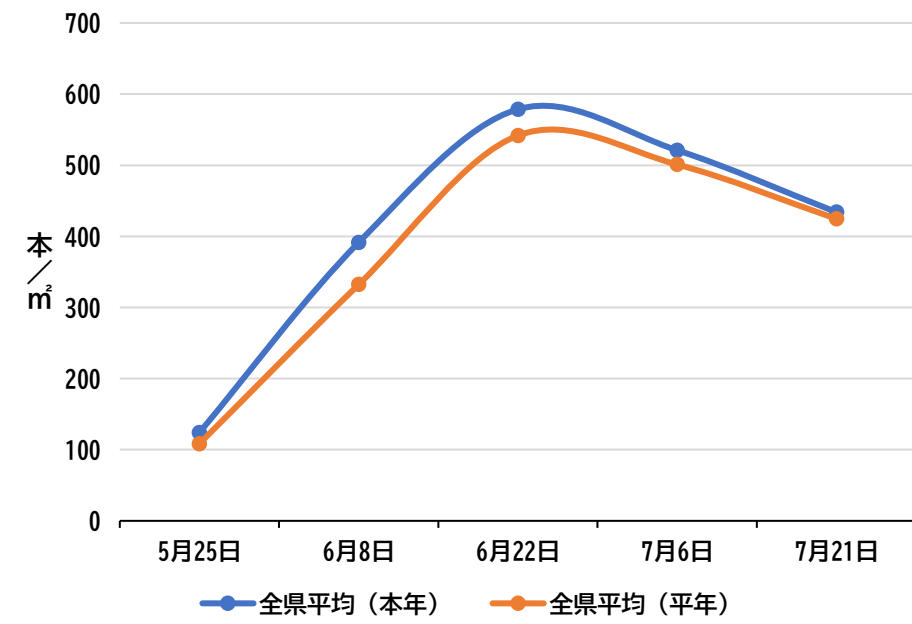


2026 生育診断は「とちぎの星」生育経過（7月21日）

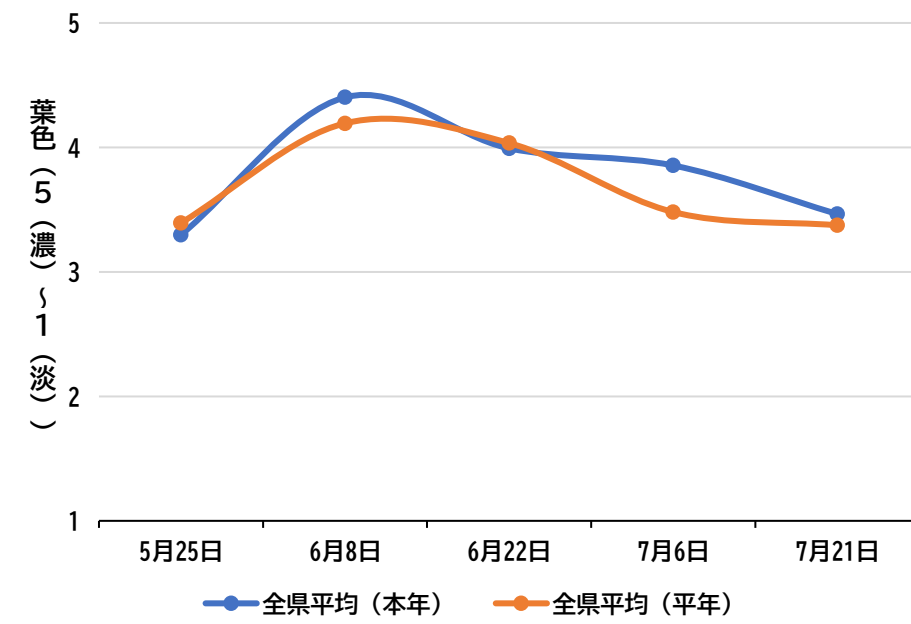
草丈の推移



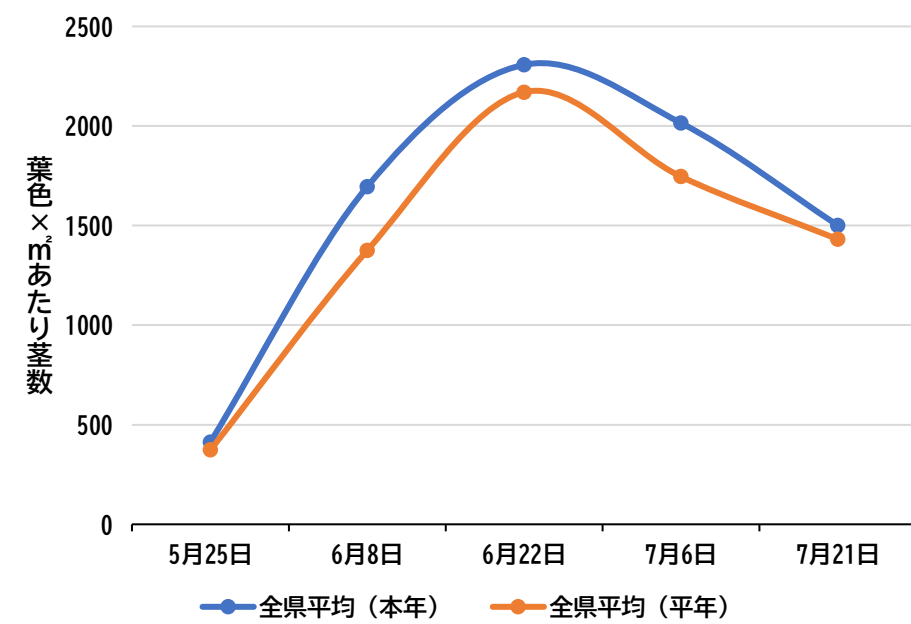
茎数の推移



葉色の推移



生育診断値の推移



葉齢の推移

